

## 「入退院調整ルール」等に係る各地域の検討状況（保健福祉事務所単位）

所・センター名	検討状況	今後の対応
平塚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議開催見送り (COVID-19 まん延防止のため)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ medical B.I.G. net の構築は予定通り進捗し、令和2年4月から稼働することから、当該システムの活用と今後の展開について検討する。</li> </ul> <p>➡ 「medical B.I.G. net」 参考資料 1 を参照</p>
秦野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議は書面開催により実施</li> <li>・ 研修による医療関係者と在宅医療介護関係者の相互理解の促進や、診療報酬・介護報酬改定により少しずつ連携しやすくなってきているという委員からの意見あり。</li> <li>・ 一方で、入院医療機関と在宅利用介護関係者の連携がどの程度強化できているのかを広域的に共通の指標で評価したいという意見もある。</li> <li>・ 秦野市では在宅サマリーを作成して活用しているが、伊勢原市では統一シートの作成には至っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き医療関係者と在宅医療介護関係者の相互理解や連携を促進するための研修会に取り組む。</li> <li>・ 評価指標について、指標や評価方法を検討していく。広域的(管内市以外の市町村も含める)に評価する方法をどのようにするか課題である。</li> </ul>
鎌倉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R1.11.19 に会議実施</li> <li>・ 介護度や食事形態等をどのように関係機関で共有していくかが課題</li> <li>・ 逗葉地域、鎌倉市でそれぞれ独自の情報提供シートを活用している</li> <li>・ 広域で統一できるのが望ましいとの意見有</li> <li>・ 薬剤師のカンファレンス参加が少ない状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議で発言のあった意見や課題（情報提供書、入退院の基本的なルールの広域での統一、退院時の情報連携・終末期の意思決定支援の広域での検討）について、再度意見を伺う予定。</li> </ul>
三崎 (※)	—	—

小田原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議は書面開催により実施予定 (R2.3)</li> <li>・ 入退院調整等に係る課題の論点を整理予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「県西地区保健医療福祉推進会議」とも連携し、入退院調整などの地域包括ケア推進に係る課題の共有と協議を進める予定</li> </ul>
足柄上		
厚木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R2.1.30 に会議実施</li> <li>・ 地域で既に使われていた様式を基に各委員から意見を募り、「入院時情報提供書 (県央地区推奨様式)」を策定</li> <li>・ その後、R2.2.6 に開催した「県央地区保健医療福祉推進会議」で諮り、事務局案 (別紙) のとおり承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院協会、医師会、市町村、ケアマネジャー協会等関係団体に、管内病院の提出先一覧を配布するとともに入院時情報提供書 (県央地区推奨様式) の周知に努める。</li> </ul>
大和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議実施はなし</li> <li>・ 入院時情報提供書については厚木保健福祉事務所と共同で取組み、事前に管内市ヒアリングを経て R2.2.6 「県央地区保健医療福祉推進会議」で諮り、事務局案 (別紙) のとおり承認された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き取り組んでいく場合には、会議の持ち方も含め県央地区で検討していく。</li> </ul>

※ 三崎センターは所管地域が三浦市のため、広域的な検討はない